

地域共生社会の実現に向けて

孤独・孤立問題を考える交流会

定員50名

青森県孤独・孤立対策推進プラットフォーム

●あなたも、私も、みんな で 支え合う あおもり

近年、社会構造の変化や価値観の多様化に伴い、孤独や孤立を感じている人が増えています。

青森県では、誰もが安心して暮らせる地域を目指し、県民一人ひとりが「孤独・孤立」の問題に関心を持ち、共に支え合う社会の実現を目指します。そのために、多様な関係者が連携し、共に学び、共に活動する場として、「青森県孤独・孤立対策推進プラットフォーム」を設置します。

このプラットフォームは…

行政、民間団体、NPO、専門家など、様々な立場の人が集まる場です。孤独・孤立に関する情報共有や意見交換を行い、共に解決策を探ります。研修会や事例発表会などを通して、理解を深め、連携を強化します。

●あなたの参加が、あたたかい社会を創ります。共に、孤独・孤立のない、あおもりを築きましょう。

開催日時

2025

2/19

水

10時00分

12時00分

交流会テーマ

共生と包摂の社会にむけて

基調講演 講師



大西 連氏 (おおにし れん)

認定特定非営利活動 法人自立生活サポートセンター・もやい 理事長
内閣府孤独・孤立対策推進室孤独・孤立対策推進参与

1987年生まれ。生活困窮者支援に携わりながら、日本の貧困、社会保障の問題などについて、発信、提言を精力的に行っている。2010年より東京・新宿での路上生活者支援活動に取り組む。2010年より自立生活サポートセンター・もやいの活動に参加し、2014年より現職。2021年6月1日付で内閣府孤独・孤立対策担当室政策参与に就任。その後、孤独・孤立対策推進法の施行に伴い内閣府に移管され、2024年4月1日付で内閣府孤独・孤立対策推進室孤独・孤立対策推進参与に就任。
著書に『絶望しないための貧困学 ルポ 自己責任と向き合う支援の現場』(ポプラ社)、『すぐそばにある「貧困」』(ポプラ社)がある。

交流会 講師



鴻巣 麻里香氏 (こうのす まりか)

KAKECOMI 代表 / 精神保健福祉士 / スクールソーシャルワーカー

1979年生まれ。精神科医療機関勤務、東日本大震災被災者支援を経て、フリーランスのソーシャルワーカーとして福島県白河市を拠点に活動している。2015年に非営利団体KAKECOMI(カケコミ)を立ち上げ、こども食堂と民間シェルター(シェアハウス)を運営。福島県のスクールソーシャルワーカーを兼務し、子どもと親子をとりまく様々な社会問題に取り組む。
著書に『思春期のしんどさってなんだろう？あなたと考えるあなたを苦しめる社会の問題』(平凡社)、他共編著に『ソーシャルアクション！あなたが社会を変えよう！』(ミネルヴァ書房)がある。

参加者対象

孤独・孤立に関わりのある方、関心のある方

会場

青森県観光物産館アスパム 4階 会議室「十和田」 青森県青森市安方1丁目1-40

スケジュール

10:00 ~ 10:00	開会	
10:00 ~ 10:10	県のガイダンス	(青森県 健康医療福祉政策課)
10:10 ~ 10:40	基調講演	(講師：大西 連 氏)
10:40 ~ 11:55	交流会	(講師：鴻巣 麻里香 氏)
11:55 ~ 12:00	まとめ+今後の予定	(株式会社船井総合研究所)
12:00 ~ 12:00	閉会	

内容に関するお問合せ

青森県 健康医療福祉政策課 企画政策グループ (担当：瓜田)

メールアドレス：kkenkofu@pref.aomori.lg.jp ☎017-734-9277 (直通)

申込に関するお問合せ

運営受託：株式会社船井総合研究所 地方創生支援部

メールアドレス：jun-ito@funaisoken.co.jp

パブリックセクターグループ (担当：伊藤)

☎070-2277-3987

お申込み

